

「がん検診を受けよう！」奈良県民会議の概要

- ◆目的：がんによる死亡率の減少を目指し、行政・地域・企業・団体等が協働して、がん検診の受診率向上への取り組みを進める
- ◆構成団体等：
 - 【会長】奈良県知事
 - 【会員団体等】上記の目的に賛同する、行政・地域・企業・団体等
※令和8年2月24日現在136団体が会員登録
- ◆活動：(1)定期的ながん検診を受けるという気運づくり
(2)がんやがん検診に関する正しい知識の普及や理解の促進
(3)がん検診の推進に係る会員相互の連絡調整及び情報交換
(4)その他がん検診の推進に関すること
※県民会議の会員団体がそれぞれの立場で行うがん検診推進などの取組も含まれます。
- ◆表彰：がん検診受診率向上やがん・がん検診に関する知識普及、理解促進に先進的な取組のあった企業・団体を知事表彰 34団体（平成24～令和7年度）
- ◆開催の経緯：
 - ・県議会では、議員提案による全国初めてののがん対策条例となる「奈良県がん対策推進条例（平成21年10月9日施行）」を制定。
 - ・10月10日を「奈良県がんと向き合う日」と定め、県民に対し、がん検診受診の必要性とがん予防に対する正しい知識の普及を行うことにより、がん検診の受診率向上を図り、官民一体となったがん対策の取組を推進していくこととしている。

成果・実績

【参加者数(オンライン件数)】

・令和3年度 1,130件(内当日参加113件)	・令和6年度 街頭啓発 78名参加
・令和4年度 1,327件(内当日参加111件)	総会・講演会 89名参加
・令和5年度 712件(内当日参加 55件)	・令和7年度 街頭啓発 97名参加
	総会・講演会 127名参加

令和8年度開催に向けた意見

- ・体験者の話はアンケート結果からも好評で、がん検診の受診行動につながる。
- ・待ち時間を活用して展示を見ていただくことは有効。展示に協力してくれた団体も県民会議に参画している意識をもてる。
- ・県民会議の元々の趣旨である県民会議会員相互の情報交換・情報共有の場として、研修会や交流会をメインにスキルアップを行う。



令和8年度 取組方針案

- ・県民会議会員の啓発活動を支援するため、がん検診受診を勧める啓発資材の作成・配布を行う。
 - ・一般県民を対象とした、街頭啓発の継続実施。
 - ・総会での奈良県知事表彰及び取組報告の継続実施。
 - ・県民会議会員自身が活動を元に話し合う、パネルディスカッション形式での講演会・交流会の実施。
- 会員の参加の利便性を考慮し、開催日を平日にする。

「がん検診を受けよう！」奈良県民会議会員通信 vol.8

令和7年度「がん検診を受けよう！」奈良県民会議を開催しました！

令和7年度は、会員である団体がどのような取組を行っているのか互いに知ること、よりよい取組につながるよう、講演会と交流会を行いました。

また厚生労働省「知って、肝炎プロジェクト」より、スペシャルサポーターであり、元プロレスラーの小橋建太氏が駆け付け、自身の腎臓がんの罹患経験から、がん検診の大切さを教えていただきました。

総会・講演会・交流会内容

総会・講演会・交流会 127名が参加

○総会

- ・知事挨拶
- ・令和7年度がん検診普及啓発の取組に対する知事表彰 表彰式
- ・知事表彰被表彰団体による活動報告



受賞団体による活動報告



○講演会

【演題】 肺がん検診のトリセツ ーみなさんのお声かけが人のいのちを救うことに繋がりますー

【講師】 静岡社会健康医学大学院大学 准教授
厚生労働省健康・生活衛生局参与/医政局参与
溝田 友里氏



【主な内容】

- ・クイズを交えながら、奈良県のがん検診の受診等の状況、がん予防の効果、早期発見の重要性を説明。ナッジ等の行動科学を活用した、がん検診受診勧奨の取組について講演。
- ・放送に合わせて自治体から啓発資材を配布し、テレビ番組で受診を呼びかけ、テレビ番組とコラボレーションしたキャンペーンの説明。
- ・受診の呼びかけについて「大切な人へメッセージを添えてがん検診受診をすすめることで大切な人が受診しようと思う。大切な人のいのちを守ることにつながる」と伝えられた。

○交流会

交流会では講演会講師の溝田氏を座長に、行政機関や事業所、奈良県がん対策推進協議会の公募委員等の関係機関の方から各事業所・団体等の取組についてご報告いただき情報交換を行いました。



～交流会にご登壇いただいた団体～

- 橿原市 ● 広陵町 ● 山本松産業株式会社
- ダカラコソクリエイト ● 奈良県のホスピスとがん医療をすすめる会
- 治療と仕事の両立支援～はーべすと～ ● あげぼの奈良 (発表順)



特別企画！「知って、肝炎プロジェクト」トークショー

「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーターの小橋建太氏と肝疾患の専門医である、奈良県立医科大学附属病院の吉治仁志教授によるトークショーが行われました。

小橋氏は自身の腎臓がんの罹患経験から、周りの人の支えやがん検診の大切さについて、吉治教授からは、がん検診と共に生活習慣を見直すことで予防できるがんもあることが話されました。



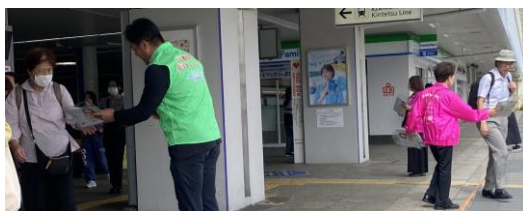
街頭啓発キャンペーン

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で中止していた街頭啓発キャンペーンを令和6年に再開！
令和7年も10月10日に「大和八木駅」「橿原神宮前駅」「大和西大寺駅」「生駒駅」「王寺駅」「天理駅」の6カ所の駅前で街頭啓発キャンペーンを実施いたしました！

講師・スペシャルサポーター含む**総勢100名**（昨年より22名増加！）で啓発を行い、1400部の啓発グッズを県民へ配布し、啓発することができました。

街頭啓発にご協力いただきました会員の皆様におかれましては、心より感謝を申し上げます。

街頭啓発の様子



職域と連携したがん検診受診勧奨

「奈良県がん検診応援団企業」との取組

奈良県民会議会員の内、25企業が「奈良県がん検診応援団企業」として登録。顧客や従業員等にごがん検診の受診勧奨等の取組を積極的に実施。

奈良県がん検診応援団への新規加入企業等を募集しています！

奈良県では、定期的ながん検診受診による早期発見により、がんによる死亡者の減少を図るため、従業員、家族、県民等のがん検診受診率向上に積極的に取り組んでいただける企業等を広く募集しています。詳しい認定要件等は「がんネットなら」（右のQRコード）をご確認ください。



引き続き、従業員の方やそのご家族へのがん検診の受診勧奨、奈良県のがん対策にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

▶ がん検診啓発ツールを貸し出します！ ◀

県では、がんに対する正しい知識の普及啓発と、がん検診の受診を広く呼びかけることを目的に、「がん検診啓発ツール」を貸し出しています。借入れをご希望の会員は「がんネットなら」（右のQRコード）をご確認いただくか奈良県疾病対策課（Tel:0742-27-8928）までご連絡下さい。



発行元
奈良県疾病対策課
発行日
令和8年2月2日

がん検診を受けよう！

奈良県民会議